

<b>授業科目名</b>	キャリアデザイン (2000082)		
<b>時間割名</b>	キャリアデザイン (41102)		
<b>時間割担当</b>	岡野聡子		
<b>実施期</b>	後期	<b>単位数</b>	1 選択
<b>曜日・時限</b>	木・1		

### 授業の目標・概要

様々な職業を研究し、各分野の活躍している人たちの仕事に対する考え方や進め方を研究し、仕事に必要な能力の発揮の方法と大学時代にやっておくべきことを関連付けて学ぶ。

### 学習の到達目標

1. ジョン・L・ホルランドの職業選択理論を理解する。
2. 様々な職種で活躍する外部講師の話聞き、社会の中でいかに能力を発揮すべきかを学ぶ。

### 授業方法・形式

1. それぞれの学習テーマに対して、資料を活用しながら授業を進めていく。
2. 外部講師を招聘し、実体験に基づく職業に対する考え方にふれる。

### 授業計画

- 第1回 オリエンテーション  
授業の目的および内容の説明、成績評価について説明をする。
- 第2回 ジョン・L・ホルランドの職業選択理論  
職業選択の方法をを考える。
- 第3回 職業研究 「データ」を用いて仕事をするとは  
ホルランドの理論に基づく企業的、慣習的職業について理解する。
- 第4回 職業研究 「アイデア」で仕事をするとは  
ホルランドの理論に基づく研究的、芸術的職業について理解する。
- 第5回 職業研究 「人」に関する仕事をするとは  
ホルランドの理論に基づく社会的職業について理解する。
- 第6回 職業研究 「もの」と取り組む仕事をするとは  
ホルランドの理論に基づく現実的職業について理解する。
- 第7回 職業研究のまとめ  
キャリア・クラスターにおける具体的な職業や職種について知る。
- 第8回 組織におけるさまざまな役割  
企業の組織図を参考として、自己の役割を果たす意義を知る。
- 第9回 プロジェクトN 「事務職」に求められる資質と能力  
外部講師を招聘し、実体験に基づく職業に対する考え方にふれる。
- 第10回 プロジェクトN 「営業販売職」に求められる資質と能力  
外部講師を招聘し、実体験に基づく職業に対する考え方にふれる。
- 第11回 プロジェクトN 「サービス職」に求められる資質と能力  
外部講師を招聘し、実体験に基づく職業に対する考え方にふれる。
- 第12回 プロジェクトN 「企画広報職」に求められる資質と能力  
外部講師を招聘し、実体験に基づく職業に対する考え方にふれる。
- 第13回 プロジェクトN 「公安職」に求められる資質と能力  
外部講師を招聘し、実体験に基づく職業に対する考え方にふれる。
- 第14回 働くこととは  
社会の中で自己の能力を発揮することを学ぶ。
- 第15回 まとめと振り返り  
将来の具体的な目標に適合するような学生生活の送り方を考える。

### 成績評価の基準

1. 毎回の授業終了前に実施する振り返りシートによって、授業に対する理解度をチェックする。(40%)
2. 学期末のレポート課題において総合的な理解を確認する。(60%)

### 授業時間外の課題

授業の中で、紹介する。

### メッセージ

キャリアデザイン を受けて、本講では、より具体的な職業像について考察します。その中で、自分の目標や長所、足りないところを見つめられる機会をもってもらいたいと考えています。その結果、目標に向かって行動する契機になればと願っています。

### 教材・教科書

適宜、資料配付を行う。

### 参考書

授業の中で、紹介する。